

2023年12月26日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

大阪大学（証券コード：－）

【維持】

発行体格付：AA+ [安定的]

債券格付：AA+

【格付理由】

懐徳堂（大坂商人の学問所）と適塾を精神的な源流とし、1931年に6番目に設置された帝国大学。大阪外国語大学を統合した経緯から国立の総合大学で唯一、外国語学部を擁し、多彩な学術分野を展開する。産業界や学問・芸術分野に著名な人材を多く輩出しており、社会的評価が高い。文部科学省所管の国立大学法人で、国内の教育研究活動を先導する指定国立大学の一角を占める。教育政策上の極めて高い重要性和大阪大学自体の事業基盤の強さを格付に反映している。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会貢献に寄与する公共財として非常に重要な役割を果たす。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性が極めて高い。運営費交付金をはじめとする財政面のサポートは徐々に弱まっているが、大学ファンドや地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージによる支援など、今後も自律化に向けた各種施策が実施されよう。政府との緊密な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関の一角として強固な信用力を備える。

関西の政財界や市民の要請と援助で設立された歴史から、実学重視の学風を持ち、産学連携での実績が豊富。受託研究費、共同研究費、奨学寄附金などを合計した外部資金受入額は右肩上がりに増加している。共同研究費の受け入れ額は2022年度に初めて100億円を超え、過去6年間で2.3倍に増えた。同年度に学術貢献費（研究者の学術的知見などに対する適正な対価で企業が負担）の仕組みを導入した効果も表れつつあり、今後も増加が見込める。外部資金の拡大は優れたマネジメント力を示している。

大阪大学は医学部附属病院と歯学部附属病院を持つ。国立大学で唯一、独立運営する歯学部附属病院は教育・研究の両面で口腔医療に貢献している。医学部附属病院は高度医療サービスを提供する特定機能病院の役割を担い、臨床研究中核病院として最先端医療の研究に取り組む。コロナ下でも自助努力と補助金を支えに収支は安定していた。2025年度に開院予定の医学部附属病院「総合診療棟」工事が進んでいる。資材費・労務費の上昇で総工費は450億円を上回る規模に拡大したものの、稼働後は患者数の十分な確保により安定した収支が見込めそうだ。翌年度以降に新病棟の建設を検討していることもあり、収支状況と計画を確認していく。

法人運営では総長を支える統括理事を2名置き、「戦略会議」を活用しつつ適切な意思決定を行うガバナンス体制を確立している。国際担当理事を5名配置するなどグローバル化にも積極的だ。優れた研究力を背景に、国際卓越研究大学の第1回公募に申請した。多数の研究者が北摂地区に集まり世界的な課題の解決に取り組む「サイエンスヒルズ」の形成を目指す構想を示したものの、選から漏れた。次回公募に向けた検討状況及び認定取得への道筋が経営基盤の強化につながるか注視していく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

【格付対象】

発行者：大阪大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第1回大阪大学債券	300億円	2022年4月28日	2062年3月17日	AA+

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

格付関係者	大阪大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2023年12月26日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022/12/26]、事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021/06/01]、学校法人 [2021/05/31]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について代表して責任を有する者	丸山 博哉
信用格付業者登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/does/policy/site.html> をご覧ください。